

渋谷区と東大先端研が描く未来の教育



LEARN in 渋谷

VLPプログラム

たべる × はかる × くらべる

～ みかんのちがいを^{さぐ}探るオンライン^{たいけん}体験～



実施日時 2026. 3.11 (水) 15:00 - 15:40

実施場所 バーチャルけやき (渋谷区メタバース空間)

募集対象 小学1年生～中学3年生 / 10名程度 参加費無料

応募には、「2つの条件」を満たしていることが必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

●子どもたちへ

LEARNオンライン体験プログラムは、こんな場所です。

- ・顔出しはしなくてOKです。
- ・話さなくてもOKです。
- ・チャットだけでも、リアクションだけでもOKです。
- ・見ているだけでもOKです。
- ・途中で抜けても、また戻ってきてもOKです。

小さな^{ちようせん}挑戦を、自分の^{じぶん}ペースで。

●保護者の方へ

本プログラムは、学校生活に不安を感じていたり、対面や発話中心の活動に負担を感じやすいお子さんも参加できるようにしています。

お時間が許す方は、ぜひお子さんとご一緒にご参加ください。

共催：東京大学先端科学技術研究センターLEARN・渋谷区教育委員会

教室に行きたくない日があっても、 学ぶことまで止めなくていい。

ここは、小さく試せる場所。

正解を出す時間ではないし、うまく話す時間でもない。

「感じたこと」「はかったこと」「考えたこと」を表現してみる。

それだけで、十分。

では、いったい何をする？

君の家に届くのは、

種類の違うみかんが入った3つの箱と説明書、そして糖度計。

当日は、オンライン空間（バーチャルけやき）で集まって、

箱を開けるところからスタート。

みかんを食べて、説明書を読んで、糖度計ではかる。

そして、どのみかんがどの種類かを考えてみよう。

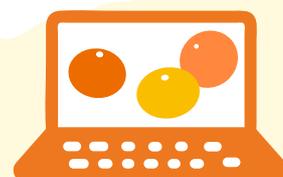
見た目は似ているけれど、それぞれ少しずつ、何かが違うはずだ。

このみかんは日本のどこで育ったのだろう？

どうしてこの名前がついたのだろう？

みかんを食べながら、調べながら、

想像してみること自体が、もう学び。



1

まずは、食べる。

3つのみかんを、味わってみる。

甘い？すっぱい？

思ったよりちがう？どれが好き？

どう感じたかは、人それぞれ。



2

次に、はかる。

糖度計で、甘さを数字にしてみる。

「いちばん甘い」と思ったみかんは、

数字もいちばん高いかな？

自分の感覚と、数字。同じ？ちがう？

正解は、ひとつとは限らない。



3

そして、かんがえる。

ボイスチャットでしゃべっても

いいし、チャットで文字を打ち

込んでももいいし、

アバターのリアクションでもOK。



実施日時

2026年3月11日（水）15:00-15:40

実施日時

バーチャルけやき（渋谷区メタバース空間）

募集対象・人数

小学1年生～中学3年生 10名程度

以下の2つの条件を満たしていることが必要です。

1. 渋谷区に在住または在学している

2. 渋谷区ラーニングリソースセンターに登録している（ご登録は、渋谷区LRCのHPからお願いいたします。）

また、学校に行くことができず、外の世界とのつながりを求めている子どもの参加も歓迎します。

※参加者が決まった方には、事前にみかんと糖時計をご自宅にお送りします。

※渋谷区バーチャルけやきのアカウントをお持ちでない方には、事前にアカウントと説明書をお送りします。

費用

参加費無料

応募方法



URLまたはQRコードからアクセスし、サイト内の応募フォームよりお申し込みください。

<https://shibuya-lrc.com/2026/02/19/abl202603/>

締切：3月2日（月）9時まで

※応募多数の場合は、抽選となります。

※参加確認連絡は、3月4日（水）頃に、ご応募時に登録されたメールアドレスへお知らせいたします。

